

いつもお世話になりありがとうございます。一昔前は相手のご機嫌伺いに「おかげさまで」と答えたものでした。「おかげさま（御陰様）」の「かげ（陰）」とは他人からの力添えや恩恵、または神仏やご先祖様の助けのことだそうです。良いことはもちろん、身に起こることすべてに「おかげさま」という気持ちで過ごしていきたいものですね。

## 痛快！えだまめ君

画：ほりひろみ



## 知っとこ!「税務のマメ知識」

### 【「所得税」と「固定資産税」が減税されます】

地震で住宅が倒壊すれば居住者に危険がおよびます。さらに、倒壊した建物は近隣住民の避難の妨げにもなり、被害を拡大させる危険性があります。そこで、「災害に強いまちづくり」を推進するために、一定の条件を満たした耐震改修には「所得税」と「固定資産税」の減額措置が設けられています。まず所得税の減税措置についてですが、標準的な工事費用相当額の10%（最高25万円）を所得税額から控除することができます。ただし、補助金などの交付を受ける場合には、その額を差し引いた金額となります。主な要件は、昭和56年5月31日以前に着工されたもので、現在の耐震基準に適合しない住宅であること。また、居住する住宅を個人が平成29年12月31日までに耐震改修した場合など

になります。次に固定資産税の減額措置についてですが、改修工事が完了した年の翌年度から1年間に限り、120平米相当部分までの固定資産税が2分の1に減額されます。なお、120平米を超える部分は減額されません。主な要件は、昭和57年1月1日以前から所在していた住宅を、平成27年12月31日までに現行の耐震基準に適合するよう耐震改修すること。また、耐震改修の費用が50万円を超えていることなどになります。なお、これらの税制優遇を受けるためには、必要書類をそろえて申告する必要があります。



副所長

たなべしげお  
**田邊繁雄の「税務の豆知識」**



### 消費税引き上げに伴う税制処置

～印紙税、住宅税制～

平成26年4月も迎え、消費税が8%に引き上げられました。今後の景気にどのように影響していくのか、様々な意見があるようですが、今回は消費税率の引上げに伴い、税金などの負担が軽減される処置についてご紹介します。

①印紙税は竹長通信12月号でもお知らせのとおり、いわゆる「領収書」「受取書」「レシート」に貼付する印紙税は、平成26年4月からは受取金額が5万円未満は非課税となります。また、「不動産の譲渡に関する契約書」や「建設業法で規定された建設工事の請負に関する契約書」も軽減されています。

②所得税の「住宅借入金等特別控除」は、住宅の取得等をして平成26年4月～29年12月の間に入居した場合は、「借入限度額4,000万円」で「最大控除限度額400万円(10年間累計)」と従前の制度(限度額2,000万円で最大200万円控除)に比べ、最大控除ベースで2倍の税額控除が可能となっています。その他の住宅税制についても軽減処置が設けられているので住宅取得等の際にはご留意ください。

## 社員のひとこと日記



春ですね。好きな季節なのですが、毎年とても頭を悩ませていることが…

それは花粉症です。もう5年以上のキャリアなのですが発症するたびに「沖縄に移住してやる！」

(沖縄には杉がない)と決心します。時期が過ぎると忘れませんが…。もともと薬があまり好きではないので、なるべく飲まないようにしていますが、症状が限界に達すると我慢できず行きつけの耳鼻科で処方されたよくわからないきつい薬を飲んでいきます。(すごくよく効きます)

最近「舌下免疫療法」という治療法を知りました。その方法ですが、パンを舌下に置き、花粉エキスを滴下します。

このパンくずを数分間舌下に保持して、その後飲み込むまたは吐き出します。これを最初の4週間は毎日1回行います。

その後は花粉飛散期終了まで週1回します。さらに、2~3週間に1回の投与と間隔を広げ、2年間続けます。

通院は1ヶ月に1回で済みます。2年を必要とする治療ですが、早い人では投与開始3週間の治療で効果のでてくる人もいます。患者の八~九割の症状が改善し、三割が完治するそうです。

WHOの推奨治療法であり、効果を認めた欧米各国の一部では保険治療の対象となっています。

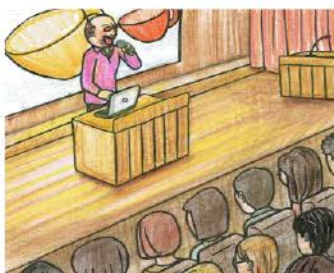
そして、この6月頃には日本でも保険適用となる予定だそうです。これで沖縄移住計画は中止になるといいのですが…

一瀬

## 365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント:【プラス思考が成功の邪魔をする?】

目標の達成や夢の実現にはプラス思考が大切だと言われます。成功するためには「成功したイメージを思い描きましょう」とも言われます。物事をポジティブに捉え、明るい未来をイメージするのはよいことだと思いますが、そのプラス思考が成功の足かせになっていたら…。ある実験をご紹介します。



心理学者のリチャード・ワイズマン博士は、やる気を高める心理について大規模な調査を行いました。対象者は目標や夢の実現を目指す世界中の人たち5000人以上。就職、ダイエット、結婚、禁煙など各々が目標を掲げ、調査を開始した当初は大半の人が自分の成功を確信していたようです。ところが最終的に目標を達成した人はわずか10%でした。目標達成に向けて「効果があった」と報告された方法で多かったのは、「段階的に着実な計画を立てる」「目標を人に話す」「成功した

場合に起こる相乗効果を考える」「小さな目標を達成したら自分にご褒美を与える」「目標達成までの進捗を記録する」でしたが、興味深いのは「効果がなかった」とされた5つの行動です。

1. 成功した人物を思い浮かべてやる気を起こす
2. 失敗した場合に起きる嫌なことを考える
3. 目標達成を邪魔するマイナス要因を頭からしめ出す
4. 意志の力に頼る
5. 成功者になった素晴らしい自分を思い描く

つまり、プラス思考だけでは物事は改善しないし、成功した自分を思い描いても成功しない。それどころか逆効果だというわけです。自分にハッパをかけ、成功者を思い浮かべ、成功した自分の姿をイメージしてきた経営者にはショッキングな調査結果でしょう。イメージトレーニングの効果はスポーツ選手などが証明し

ていますが、今のイメトレは「成功した自分を思い描く」より「失敗したときにどう対処するか」により重きを置いているようです。理想は高く、けれど「失敗した場合に起きる嫌なこと」を直視して、さらに次の克服法を具体的に考える。これがワイズマン博士からの目標達成に向けたアドバイスです。

